

大人も子どもも華やかに楽しく踊り

地域の人々の交流が広まり人権意識を高めていきます。

# ひろがれチャンゴの響き

—— 在日外国人の人権を考える ——

兵庫・東はりまマダンの活動を通して在日外国人と地域の人々の温かい交流が、チャンゴの響きとともに国境を越え広がっていく感動の作品です。

文部科学省選定



金時鐘（キム・シジョン）  
詩人、評論家、エッセイスト。1929年朝鮮元山市に生まれる。  
現在、大阪文学学校講師、部落解放文学賞の選者として活躍中。  
著者「『在日』のはざままで」毎日出版文化賞、「原野の詩」  
小熊秀雄特別賞を受賞。



監督 八頭司 享

プロデューサー 尾城 文雄・八頭司 重信

脚本/尾城 文雄 はづしたかし 撮影/大淵 博道 木根森 基 照明/八頭司英三 録音/田中 喜昭 編集/中山 裕 整音/山川 暢之 制作デスク/原田喜久美  
協力 あつまるか「東はりまマダン」実行委員会 兵庫県在日外国人教育研究協議会  
制作 共和教育映画社

# あつまろか チャンゴの響き

— 在日外国人の人権を考える —



プロデューサー  
尾城 文雄  
八頭司 重信

脚本  
尾城 文雄  
はつしたかし

撮影  
大淵 博道

照明  
木根 森基

録音  
八頭司 英三

編集  
田中 喜昭

整音  
中山 裕

進行  
山川 暢之

制作デスク  
竹田 治

監督  
原田 喜久美  
八頭司 亨

人権の街づくりが、地域の大きな課題となってきました。人権が豊かに保障された街づくりは、国、県、市町村の関係機関と地域住民が一体となってつくりあげていくものです。この作品は在日外国人、とりわけ在日コリアンを中心に取材した力あふれる感動のドキュメンタリー映像です。

## ●あらすじ

東はりまの夜明け、ゆるやかに静かに流れる加古川、高砂市の会場には秋晴れに恵まれて大勢の人がつめかかっている。尾城文雄実行委員長の挨拶、続いて高砂市立荒井中学校吹奏楽部の力強い演奏で愈々オープン。伊保南小学校と別府小学校の合同太鼓が、元気よく打ち鳴らされ、続いて、加古川市うたごえサークルの静かな歌声が流れている。

会場では、チャンゴに参加する氷丘中学校国際交流部の大垣君に出会う。大垣君は耳に障害があり、チャンゴに出会うまで引きこもっていた。

そんな大垣君に笑顔をとるもどかせたのは、音楽の教員、岡田和子先生である。

後日、氷丘中学校を訪ねてみると、そこには障害のある子もない子も、心をつにして太鼓をたたき、笑顔が教室中にあふれていた。

チャンゴで国際交流を広める岡田先生は、「教え子の上野樹里（女優）さんも中学時代、在日の人たちとの交流に力を注いでくれていたのよ」、と大事そうにチョゴリを着た上野樹里さんのサイン入りの写真を見せてくれた。



尾城 文雄(プロデューサー)

「在日韓国、北朝鮮の人々」という文章や言葉に触れることが多い。ほく自身もよく使ってきた。この様なくくり方にほくは何の疑問も持たなかった。

大戦後、東西大国の利害が対立するなか、朝鮮半島は分断を余儀なくされ、南北朝鮮の二国が誕生する。祖国を南北に分裂された在日の人々の苦悩を私たち日本人は、どれだけ深く重く受け止めることができたか。無自覚に在日韓国、朝鮮というくくり方は、結果として朝鮮半島の分断に手を貸し、祖国の統一を願う人々に水を差していないか。これからは、在日コリアンと呼びたい。

会場では、モンゴルの馬頭琴と歌が終わり、沖縄からやってきた創作エイサーチームが賑やかに踊る。そして、会場は静かになり韓国伝統舞踊パラムを金貞禮さんが、しなやかに踊る。さらに、兵庫朝鮮歌舞団のイムジン川の歌声が流れると、会場内の人々はしんみりと耳を傾ける。

詩人である金時鐘さんの「在日を生きる」「ワンコリアン」についての語りは、氏の生きざまであり、鋭い洞察力によるもの。在日の若者たちは「マダンは心をつにする」本名を名のことによって「差別を受けたこと、友達が増えたこと」など、それぞれが語ってくれた。また、在日二世の金貞愛さん（83）は、8歳の時に日本にきて「苦労したこと、楽しかったこと」「識字のこと」などを話す。

会場では、中国獅子舞、神戸華僑総会舞獅隊の獅子が会場を練り歩く。そして秋晴れの中、最後のクライマックスであるチャンゴが、ステージと観衆が一体となり鉦や太鼓をたたき、会場せましと踊り練り歩くそこには差別も偏見もない感動の国際交流の一日が暮れていく……。

協力 あつまろか「東はりまマダン」実行委員会  
兵庫県在日外国人教育研究協議会

撮影協力 加古川市立氷丘中学校  
伊丹市立共同会館



上映時間38分 価格ビデオ・DVD ¥63,000(税込) (日本語字幕版あり)



## 共和教育映画社

〒533-0031 大阪市東淀川区西淡路6-4-111 延原倉庫淡路物流センター  
TEL 06-6322-1800 FAX 06-6322-2255  
URL <http://www.kyowafilm.com> E-mail [avl@kyowafilm.com](mailto:avl@kyowafilm.com)